

JICA 開発大学院連携プログラム（各大学におけるプログラム）概要

| | |
|--------------------|--|
| 大学名 | 立命館大学 |
| 研究科名 | 経済学研究科 |
| 研究科の特色 | http://www.ritsumeai.ac.jp/gsec/mped/about/ |
| プログラム概要 | 関西という東京以外の視点、そして京滋という日本の中でもユニークな立地条件を意識し、その経済、社会、文化の歴史的変遷、現状、課題を日本の発展過程の中に位置づけながら講義する機会を提供する。それにより留学生が日本への理解を深め、さらに各留学生が帰国後に中央（首都）からの視点だけではなく、地方の特色あるいは強みへも配慮した経済・社会開発を進められる人材となることを目指す。 |
| 「日本の開発経験に関する講義」の概要 | <p>① 「Japanese economy」</p> <p>このコースでは、日本経済に関する様々なトピックを扱う。講義とプレゼンテーションの組み合わせで行われる。トピックは、経済成長、景気循環、金融市場、金融政策、財政などである。世界経済における日本の経済発展に標準的な経済原則がどのように適用されるのか、また、日本の政府の政策や経済制度に経済原則がどのように適用されるのかを理解することができる。</p> <p>② 「Applied Economics (Socio-Economic Survey)」</p> <p>社会調査の技法を修得させる。その中で、中小企業振興政策を含む産業開発政策等を具体的な事例を含めて、理解させる。社会調査の基本的な技法について、滋賀県（長浜市、大津市および高島市）や大分県の取り組みのケーススタディーを含めて検討する。その中で、経済産業省の施策等の中央官庁の役割や地方政府の取り組みにも焦点を当てる。フィールド・トリップとして長浜市における中心市街活性化政策の学習を予定し（一回：6月以降実施）、日本の地方開発の政策として知見を共有化する。また、分析手法としてSPSSを活用し、カテゴリカルデータを如何に分析するか、観測変数の相互関係を計量的に表現する手法としてのパス解析なども学習する。</p> <p>③ 「Development Economics」</p> <p>このコースの目的は、国際的な経済発展に関する問題や課題を理解することにある。具体的には、途上国の特徴や、経済成長に関する代替理論を学ぶ。次に、貧困や格差、未成熟な人的資本、環境問題、公務員の汚職など、途上国が直面する主要な課題と、これらの解決に向けた様々な政策を検討する。最後に、国際貿易、海外投資と援助、財政政策、金融セクターなどのマクロ経済問題と、成長促進に向けた政策に焦点を当てる。このコースでは、経済発展に向けた成功事例や失敗事例に関する実証的なアプローチを重視している。同時に、フィールドトリップやゲストスピーカーによる講義も予定している。</p> |

| | |
|--------|---|
| 関連 URL | <p>【授業科目のシラバス】</p> <p>Japanese Economy https://ct.ritsumei.ac.jp/syllabuspage/a2/ed/58/00_pc_ja.html</p> <p>Applied Economics (Socio-Economic Survey) https://ct.ritsumei.ac.jp/syllabuspage/ae/ed/58/00_pc_ja.html</p> |
|--------|---|

| | |
|------------|--|
| | <p>Development Economics https://ct.ritsumei.ac.jp/syllabuspage/c0/ed/58/00_pc_ja.html</p> |
| プログラムの魅力紹介 | <p>Last year (2018) I have chosen elective courses Japanese economy, Applied economics and Development economics. Before taking those courses I had some suggestions on their contents, but I did not know the full content of the courses. However, during the process of studying, I have realized how deep and interesting those courses are. I think it helped me to understand the processes and ways of development of Japan and other developed countries. I would suggest to all JICA scholars to join this excellent program to become a part of a big family beyond borders!</p> <div data-bbox="1123 703 1437 1025" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1118 1048 1433 1137">JDS Scholar: ABDUBALIEV Ermek (enrolled in September, 2018)</p> |